

### 2学期が始まりました。

校長 市川 裕二

今年の夏は、異常気象と言われるほどの猛暑でした。本校でも、このため、夏季プールを中止にせざるを得ないことになり、プールを楽しみにしていた児童・生徒の皆様や保護者の皆様に、ご迷惑をおかけいたしました。8月の終わりに近づき、やや、気候も落ち着いてきました。

夏季休業中は、児童・生徒や教職員で、大きな事故等にあわれたという報告をいただいておりません。元気に2学期が始められることをうれしく思います。

今日から2学期が始まります。

2学期は、大きな行事があります。保護者の皆様におかれましては、準備等お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。主だった行事は以下の通りです。

9月：小学部B部門 移動教室、宿泊防災訓練、中学部B部門移動教室

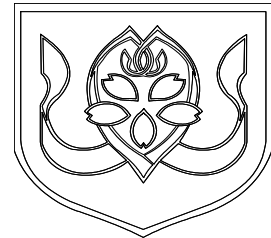
10月：小学部A部門移動教室 中学部B部門修学旅行 高等部A部門修学旅行 小学部B部門移動教室

11月：中学部A部門修学旅行 **ふたば祭**

特に、ふたば祭は、小学部・中学部・高等部、A部門もB部門も、合同による全校による大きな行事です。

2学期は、この行事に向けて、全校で準備を進めてまいります。

さて、ふたば祭の、名前の意味をご存知でしょうか。本校の校章をご覧ください。この校章は、日本の花「桜」の初々しい花弁を大切に抱くようにして、ふたばがあり、そしてふたつのリボンが立ち上がっています。ふたばはA部門とB部門の二つの部門があること、リボンは人の心を結びつけ寄り添い支えあうことを表しています。このため、本校全体で行う行事はふたば祭といえます。是非、本校が一丸となる取組に期待をしてください。



<校章の由来> 多摩の山々と清流と緑豊かな自然の中で、生命を慈しみ、学ぶ喜び、生きる喜びが泉のように湧き出てくる学園であり、秋川流域に古代縄文期から育まれてきた歴史と文化を大切に21世紀へ向けて新しい夢と希望を創り出していく学園といったイメージを描いている。学ぶことは人としての喜び、育てることも人としての喜びである。その情熱を表現するためにエネルギッシュなデザインとした。2対4条の赤いリボンが伸びやかに立ち上がっている。赤い色に人の心の情熱をたくし、湧き上がる泉の形をとっている。人の心を結びつけるリボンは寄り添い支え合って一つの花弁を形づくっている。遠い山並みや、清流の水音や澄んだ青空を思い起こさせるように、地色は深みのある青とし、初々しい桜色を清々しく見せてくれる。全体の印象とエンブレムの形とによって、堂々たる歴史と文化を意識し、品格と落ち着きをもたせている。

### 夏季休業中の校内研修について

夏季休業中は、教員が研修を受け、学ぶ期間でもあります。校外で実施される研修の他に、本校では、校内研修も行っています。外部から講師をお招きするだけでなく、教員自ら講師になって教え合う研修も実施しました。以下に、外部講師をお招きして行った研修会からのいくつかをご紹介します。研修で学んだことを今後の教育活動に活かしてまいります。

○「新学習指導要領の研修会 国語科の改訂のポイント」創価大学 杉本久吉先生

昨年に引き続き、新学習指導要領についての研修会を行いました。今年は、特に国語科についてA部門B部門それぞれに話をいただきました。

○「前期研究授業への指導・助言」筑波大学 川間健之介先生

1学期に全学部が研究授業を行いました。夏季休業中には、部門ごとに小中高の教員が縦割りグループを作り、学部を越えた協議や意見交換を行うことができました。講師からは、研究授業の指導・助言をいただき、2学期以降の授業改善に向けます。

○「命の尊厳性」かるがもの家・上代継診療所 医師 奈須康子先生

NICUでの勤務のご経験もある先生から、命の尊厳性と題して、お話をいただきました。新生児、乳児、幼児、児童、生徒へと成長過程で大切なことを教えていただきました。

○「社会性の学習について」十文字学園女子大学 中西 郁先生

児童・生徒が、対人関係や社会生活にかかわる行動について対応するための知識、技能及び習慣にはどのようなものがあるか、また、教員の適切な支援にはどのようなものがあるかについてお話をいただきました。

○「ICT機器を活用した教材づくり」日本福祉大学 金森克浩先生

授業を中心に、タブレットパソコンの活用の幅が広がっています。ICT機器の活用を深めていく程に、多様な活用方法や指導法を教員が学ぶ必要性が高まっています。今回は新たなアプリを導入し、活用法の研修を行いました。

## A 高移動教室

7月4日（水）から5日（木）まで移動教室に行ってきました。

1日目は、目黒区役所レストランで昼食をとったあと、陶芸体験をしました。粘土をギュッギュッと握ったり、パンパンとたたいたりして、それぞれ個性的な作品を作りました。完成は9月頃になるそうで、出来上がりが楽しみです。

宿泊先は戸山サンライズ。夕食は、ハンバーグやエビフライなど盛りだくさんのメニューを、おいしくいただきました。

2日目は、都庁の職員食堂で昼食をとったあと展望室へ。東京を見下ろしながら記念撮影をしたり、お土産を買ったりしました。元気よく活動し、充実した2日間を過ごすことができました。



## オリパラ給食

本校では9月と10月に「世界友達プロジェクト」の一環としてオリンピック・パラリンピック給食（以下オリパラ給食）を実施する予定です。対象となる国は9月がドイツ・エチオピア、10月が中国・アメリカとなっています。給食では、その国でよく食べられている料理を給食風にアレンジしたものを提供する予定です。また、栄養士が給食のある日に毎回発行している「給食室からこんにちは」もオリパラ給食仕様にして子供たちに世界の国々を知ってもらおうと考えています。ここからはオリパラ給食で実施する国々について紹介したいと思います。

ドイツはヨーロッパ大陸に位置する国です。有名な食べ物としては「ソーセージ」や「ザワークラウト」といったキャベツ料理、「ポメス（フライドポテトのようなもの）」といったようなじゃがいもを使った料理があります。給食でもキャベツやじゃがいもを使った料理を提供する予定です。

エチオピアはアフリカ大陸のアジア側の端に位置する国です。主食は「インジェラ」と呼ばれるパンやお米です。メイン料理としては「ワット」と呼ばれる煮込み料理があります。日本でいうとカレーに似ているのでエチオピア風カレーとして提供する予定です。

中国はアジア大陸に位置し、世界で1番人口の多い国です。中国の食べ物は、中華料理として日本に馴染みがあって給食でも普段から提供しています。オリパラ給食でも日本に馴染み深い中華料理を提供しようと考えています。

アメリカは北アメリカ大陸に位置しており、世界で3番目に人口が多い国です。ハンバーガーやホットドック、フライドチキンといったものが有名です。他にもクラムチャウダーやベークドビーンズといったアメリカの伝統料理があります。給食でもアメリカに馴染みのある料理を提供しようと考えています。

